## 11.1.8 MICREX-SX (Ethernet) (IEC $\pm - \ddot{F}$ )

#### 通信設定

## エディタ

エディタでは、以下の設定を行います。詳しくは「1.3.2 Ethernet 通信(TS2060iのみ)」を参照してください。

- ・ TS2060i 本体の IP アドレス
  - 画面データで設定する場合
    - [システム設定]→[ハードウェア設定]→[自局 IP アドレス]
    - TS2060i 本体で設定する場合 [メインメニュー画面] → [Ether 情報] → [Ethernet]
- TS2060i本体のポート No. (PLC 通信用)
   [システム設定]→[ハードウェア設定]→ [PLC プロパティ]→ [通信設定]
- ・ PLC の IP アドレス、ポート No. [システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] → [接続先設定] の [PLC テーブル] に登録 SPH の場合: PLC のポート No. は、PLC 側の設定<u>「自己ポート基準番号」+251</u> になります。 SPF の場合: PLC のポート No. は、PLC 側の設定「ローダコマンド受付ポート」の設定に合わせます。
- その他([SPH5000Mを使用する]にチェックを付けた場合のみ有効)
   [システム設定]→[ハードウェア設定]→[PLCプロパティ]→[Nブロックリード/ライト]
   複数一括ブロックリード/ライトを使用する場合、[Nブロックリード/ライト]を[する]に設定
   複数一括ブロックリード/ライトを使用しない場合、[Nブロックリード/ライト]を[しない]に設定

#### PLC (イーサネットパラメータ設定)

ここでは、TS2060iと通信する為に必要な項目のみ記載します。(下線は初期値)

項目	設定値	備考
IP アドレス	<u>192.168.0.1</u>	
サブネットマスク	<u>255.255.255.0</u>	
自己ポート基準番号	<u>256</u>	SPH の場合
ローダコマンド受付ポート	<u>507</u>	SPF の場合

その他の設定項目について、詳しくは PLC ユーザーズマニュアルを参照してください。

#### 設定例

MICREX-SX ET1 モジュールと TS2060i を Ethernet 通信するための設定例を示します。



## PLC ローダの設定

イーサネットハウメータ設定	イーサネットパラメータ設定
[1971-15ス] ゲートウェイ   詳細設定	IPアドレス ケートウェイ 詳細設定
IP7トレスゆ:  192.168.0.1 サンネットマスカ(S):  255.255.255.0	左の一覧から変更したい設定をクリックし、 右に新しい値を指定してださい。 フロハラィ(P): (値(少): 「CP)を行く行信 レスポップを詰切く行信 サーバアTCTンドを認知って値 サーバアTCTンドを認知って通知の「 たけないでも読い」。 「ごのからTTS」になって、2013 (ごの)には、ロースの19 (ごの)には、日本の19 (ごの)には、ロースの19
OK キャンセル ヘルフ°( <u>H</u> )	OK キャンセル ヘルフ <sup>や</sup> ( <u>H</u> )

Ethernet モジュールを使用する場合、PLC にモジュールドライバを転送する必要があります。 PLC 転送メニューの「モジュールドライバ」にチェックを入れて転送してください。

- SX Programmer Standard Ver.2

- 3	SX	Programmer	Standard	Ver.3
-----	----	------------	----------	-------

友送		
転送元 (● ローダ・(L) (○ ファイル(E)	参照(B)	ОК ++>>tull -\u07*( <u>H</u> )
<ul> <li>▽ 7*ロか*うん(£)</li> <li>□ 保持×むを効ア(£)</li> <li>□ FB/SFBの(保持変動を効ア(½)</li> <li>▽ 3次払定義(5)</li> <li>□ デーン(2)</li> <li>□ 非保持×む</li> </ul>	<ul> <li>✓ FBX40の再割付けを行う(Y)</li> <li>プ*ログ*込中で使用している2-サ*FB毎と各種 次なに最少情報をFBXや確城の先期から割 り付け直す場合に使用します</li> <li>「際にある????2-ト*を使用する(U)</li> </ul>	
↓ (#持/ゼ)           ↓ (#持/ゼ)           ✔ ZIP7r/lk(Z)           ✔ 3*'5λ2           ✔ 3*'5λ2           ✔ 3*'5λ2           ✔ 3*'5λ2	<ul> <li>● 一括転送(点)</li> <li>● デ<sup>*</sup>フルト容働CPU(型)</li> <li>● デ<sup>*</sup>フルト容量CPU(型)</li> <li>● デフルト容量CPU(型)</li> <li>● メモリモシ<sup>*</sup>コーに(型)</li> </ul>	
■ バラメーカデーカ(B)		
M 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11		



- D300win

IIーゲーンCPUICがウンロード IIーゲーンCPUICがウンロード IIーパネス(2) IIー「保持メモリ 9804*3)領域を別ア(1) IIーFB/SFBの(保持変数を別ア(5) IIーデ システム定義(5)	- カション 「 他のサンロート*(&) ○ デフォルド客(m)OPU( <u>A</u> ) ○ デフォルド客(m)OPU( <u>B</u> ) ○ デフォルド各様OPU( <u>B</u> ) ○ デリモジュール(M)
<ul> <li>■ ZIP77/fル(2)</li> <li>● PLC(Q)</li> <li>● ダウンロード洗を指定(E)</li> <li>指定先の:</li> <li>○×D300wini*Projects¥UNTITLED.rz</li> </ul>	参照(W)
「 パラメーラテータ(D)     「 <u>モジョールドライバ(O)</u> 「 圧縮7日ッピットー> ユーザ ROM( <u>R</u> )     OK ++ンセル	чµ7°(н)

#### エディタの設定

TS2060i本体の IP アドレス設定(エディタで設定する場合)
 [システム設定]→[ハードウェア設定]→[自局 IP アドレス]

IPアドレス設定					
LAN LAN2					
✓ IP設定を行う					
IPアドレスをネットワーク	テーブルから選択する No. 0				
IPアドレス 192	168 . 1 . 9				
🔲 デフォルトゲートウェイ	0.0.0.	0			
☑ サブネットマスク	255 . 255 . 255 .	0			
ポートNo.	10000				
送信タイムアウト時間	15 *sec				
リトライ回数	3				
デバイスプロテクト					
内部デバイス	📃 メモリカードデバイス				
		العليد كاريا عل			
、	(ートリエア設定]→   しない 192,168.0.1(PL 設定 しない	.c)	」→ [接続元 1:1 掛 接続 ・ から;	度続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。	た
、ノーンカレ ステム設定]→[/ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	(ートワエア設定]→   しない (192,168.0.1(PL (時定) し はい	.c)	」→ L技机九 1:1 掛 接続 ・ からj	度続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。	いた
、ノーンパレ ステム設定] → [/ 27545/147(\$ks) V7互換 <u>接続先</u> 8(続先 1057-ブル 接続確認デバイス使用	(ートワエア設定]→ しない (月22,168.0.1(PL (時定) しない	.c)	」→ L技机元 1:1 指 ま続 からう	度続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。	いた
、ノークル ステム設定] → [/ <del>2.75ムデバイ</del> ス(\$e) V7互換 <u>総統先</u> 2.05-ブル 接続確認デバイス使用 PLCテーブル PLCテーブル PLCテーブル	(ートリエア設定]→ しない 0.192.168.0.1(PL 設定 しない	.C)	」→ L技机元 1:1 指 接続 ・ からう	度続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。	ltei
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/ マステムデバイス(\$c) V7互換 接続先 9-LCテーブル 接続確認27パイス使用 PLCテーブル PLCテーブル No. 局名 0 PLC	(ートリエア設定]→ しない しない	LPTFレス 192.188.0.1	↓ 」→ L技続元 1:1 指 接続 からう *** ト№ 507	接続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。	1,tc=
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/ 2.754.5%に(2(\$s) V7互換 接続先設定 2(05-ブル 接続確認57/5(2(使用 PLCテーブル PLCテーブル No. 局名 0 PLC 1 _ 2	(ートリエア設定]→ しない 0.192.168.0.1(PL 設定 しない	LPLC ノロバティ .c) IPアドレス 192.168.0.1	→ L技机元 1:1 指 技続 からう	e続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 ■PLC の IP アドレスとポート No. 5	1/E⁼
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/ マステムデバイス(\$s) V7互換 接続先 2(Cテーブル 接続確認デバイス使用 PLCテーブル PLCテーブル No. 局名 0 PLC 1 2 3	(ートリエア設定]→ しない 0.102.168.0.1(PL 設定 しまい	LPLC ノロバティ .() IPアドレス 192.168.0.1	J→L技机元 1:1 指 接続 からう	度続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 PLC の IP アドレスとポート No. 5	いた: 507
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/	(ートリエア設定]→   しない (0.102.168.0.1(PL) 設定) しない しない しない しない しない 日日 C 御設定の「目	IPアドレス       192.168.0.1       コーパート基準番号	→ L技机元 1:1.1 1:1.1 技続 からう	e続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 ■ PLC の IP アドレスとポート No. 1	いた <sup>:</sup>
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/	(ートワエア設定]→   しない (0.192.168.0.1(PL 設定) しない しない (PLC) (日間) (日間) (日間) (日間) (日間) (日間) (日間) (日間	IPアドレス       192.168.0.1       自己ポート基準番号	」→ L技机元 1:1指 接続 からう	接続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 ■ PLC の IP アドレスとボート No. 5	1/=÷
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/	(ートワエア設定]→   しない しない しない しない しない しない しない しない したの」(PLC 観設定の「自 	IPアドレス 192.168.0.1 自己ポート基準番号。 0 <b>0</b> 7	→ L技机元 1:1 指 技続 からう	é続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 PLC の IP アドレスとポート No. 5	1 <i>1</i> 5∶
	(ートリエア設定] →   しない しない (注意) しない (注意) しない (注意) しない (注意) しない (注意) しない (注意) しない (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意) (注意)	LPCCノロバティ .c) IPアドレス 192.168.0.1 自己ポート基準番号 <b>07</b>	→ L技机元 + 1:1 指 接続 からう	É続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 ■ PLC の IP アドレスとポート No. 1	1/≿= 507
・ノーンパレ ステム設定] → [/ システムデドイス(\$s) V7互換 接続先 PLCテーブル 接続確認デバイス使用 PLCテーブル PLCテーブル PLCテーブル PLCテーブル No. 局名 0 PLC 1 2 3 4 5 5 8 8 9 10 1 1	(ートリエア設定] →   しない しない しない しない しない しない しない しない しない しない	LPCCノロバティ .() IPアドレス 192.168.0.1 自己ポート基準番号, <b>07</b>	」→ L技杭元     1:1 指     接続     から     ・      ・    ・	e続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 PLC の IP アドレスとポート No. :	1 <i>7</i> ≥₹
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/	(ートリエア設定」→ ↓ しない しない しない しない しない しない しない い い い レ レ レ レ レ レ レ レ レ レ レ レ レ レ レ レ	LPLC ノロバティ .C) IPアドレス 192.168.0.1 自己ボート基準番号。 07	J→L技机九 1:1.1 接続 からう	接続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 ■ PLC の IP アドレスとポート No. !	1 <i>†</i> ⊂∃
ステム設定] → [/ ステム設定] → [/	(ートリエア設定]→   しない しない (月22,168.0.1(PL ) (月22,168.0.1(PL)) (月23,168.0.1(PL)) (月2	IPアドレス IPアドレス 192.168.0.1 自己ポート基準番号 07	J → L技机九 1:1.1 1:1	é続時のみ有効 する PLC を PLC テーブルに登録され 選択。 PLC の IP アドレスとボート No. :	507

# 使用デバイス

「11.1.4 MICREX-SX SPH / SPB / SPM / SPE / SPF シリーズ (IEC モード)」と同じです。

## PLC\_CTL

マクロコマンド【PLC\_CTL F0 F1 F2】

内容	F0	F1 (=\$u n)		F2
	1~8	n	局番:00H~FFH <sup>*1</sup>	2
「「」」「」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」」	(PLC1 $\sim$ 8)	n+1	コマンド :0400H	2
托信山	1~8	n	局番:00H ~ FFH <sup>*1</sup>	2
——————————————————————————————————————	(PLC1 $\sim$ 8)	n+1	コマンド :0402H	2
		n	局番:00H~FFH <sup>*1</sup>	
稼動 / 待機切替 <sup>*2</sup>	1~8 (PLC1~8)	n+1	コマンド :040BH	3
		n+2	デフォルト稼動 CPU No. : m(0、2、4、6)	1

\*1 [システム設定]→[ハードウェア設定]→[PLC プロパティ]→[通信設定]の接続形式に "1:n" 選択時のみ有効 局番には [システム設定]→[ハードウェア設定]→[PLC プロパティ]→[接続先設定]の PLC テーブル No. を設定してくださ

い。
\*2 冗長化システム時のみ有効